

〈研究の視点1〉 授業や日常活動における食に関する指導の工夫

(1) 正しい知識・情報に基づいて自ら判断し、自らの食生活を実践する意欲が高まる授業づくりの工夫

<具体的実践事項>

- ・単元（題材）を通した学習課題の工夫
- ・体験活動の充実
- ・他者と考えを伝え合いながら自らの考えを深める場面の設定
- ・教科等横断的な視点や給食との関連を大切に単元構成
- ・実践化につながる手立ての工夫
- ・振り返りの視点の設定と振り返りシートの工夫



お米って、
こうやって
できるんだ。

(2) 給食の時間をはじめとした日常活動における食に関する指導の工夫

<具体的実践事項>

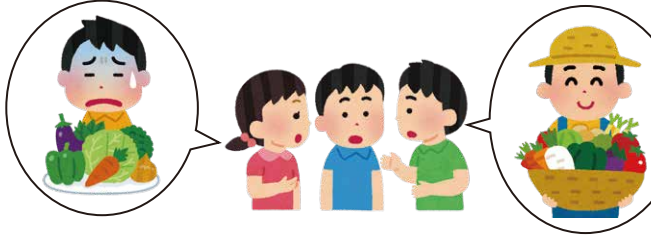
- ・給食一言メッセージ 視覚資料提示
- ・栄養教諭による食育指導
- ・養護教諭による保健指導



(3) 児童主体の食に関する取組の充実

<具体的実践事項>

- ・給食委員会の児童による取組
- ・その他の委員会の児童による取組



〈研究の視点2〉 家庭・地域との連携による学びの実践化の促進

<具体的実践事項>

- ・保護者アンケート
- ・生活ふり返し
- ・保護者向け 朝ごはん啓発動画 視聴案内
- ・各種便り等を通した家庭・地域への啓発
- ・地域学校協働活動の推進

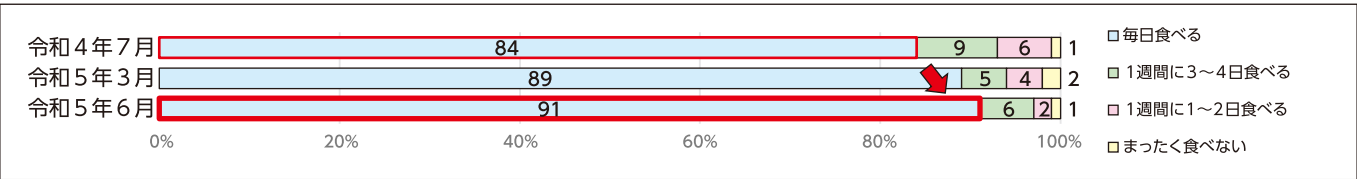




研究のまとめ

(1) アンケート結果（同一集団比較）

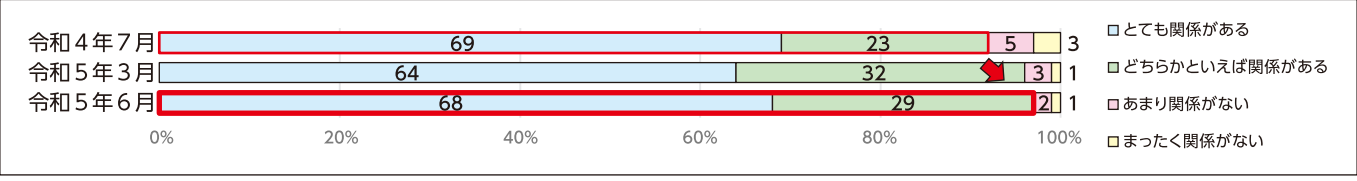
①学校がある日に、朝ごはんを食べていますか。



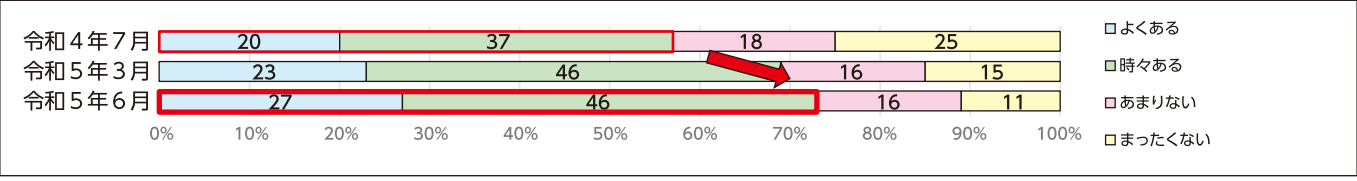
②箸の使い方等、食事のマナーに気をつけて食べていますか。



③食べているものと、体や心の健康とは関係があると思いますか。



④家で料理を作ることがありますか。



(2) 成果と課題（成果◎ 課題▲）

◎①学校がある日の朝食摂取について「毎日」と回答した児童が84%→91%に増えた。授業や栄養教諭による食育講座、食育掲示等、様々な方面からの朝食摂取についてのアプローチが、児童や保護者の食事の重要性についての意識の変容及び学びの実践化につながったと言える。

◎②食事のマナーに関して「とても気をつけて食べている」「どちらかといえば気をつけている」と回答した児童が85%→90%に増えた。また「まったく気をつけていない」児童がいなかった。児童一人一人が総合的によりよい食生活を実践する意欲を高めていることに加え、教師の意識変容により、給食の時間におけるマナーについての指導が充実してきたことが関係していると言える。

◎③食べているものと、体や心の健康との関係について、「とても関係がある」「どちらかといえば関係がある」と回答した児童が92%→97%に増えた。授業や日常活動における食に関する指導により、食の大切さを実感し、児童の栄養バランスに配慮した食生活を送ろうとする意欲が高まってきていると考えられる。

◎④家での料理経験について「よくある」「時々ある」と回答した児童が57%→73%と大幅に増えた。食に関する指導の工夫により児童の学びの実践化につながり、児童の「よりよい食生活を実践する意欲が高まっている」と考える。

▲地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重しようすることに課題が見られる。今後も、地域素材を大切に授業づくりや日常活動における食に関する指導の充実に向けていく。

▲〈研究の視点2〉についての取組をより一層推進していきたい。家庭・地域との連携に関しては、今後も、保護者の声を聞きながら、地域のよさ・強みを十分に生かせる方法を模索していく。

令和4・5年度

熊本県教育委員会指定・公益財団法人熊本県学校給食会委嘱

学校給食・食育研究推進校

【研究主題】

主体的に健全な食生活を創ろうとする

東っ子の育成

～食に関する指導の工夫及び学びの実践化の取組を通して～





令和5年（2023年）11月17日（金）

嘉島町立嘉島東小学校



主題設定の理由

今日的課題	学校教育目標	児童の実態
・食を取り巻く社会環境の変化 ・食に関する価値観や ライフスタイル等の多様化	助け合い みんなで伸びる 児童の育成	・朝食欠食の児童が一定数いる ・食事の大切さは理解しているものの、実践につながらない ・地域でさかんに作られている農産物を知らない

「主体的に健全な食生活を創ろうとする東っ子」とは

食の重要性を
実感している姿



地域の産物、食文化や
食に関わる歴史等を理解し、
尊重しようとする姿

食品に含まれる栄養素やその働きを考え、
栄養バランスに配慮した食生活を送ろうとする姿

研究の仮説

教科等の授業や給食の時間をはじめとした日常活動における食に関する指導を工夫したり、家庭・地域と連携して学びを実践化する取組を行ったりすれば、「主体的に健全な食生活を創ろうとする東っ子」が育成されるであろう。

研究の構想

